

令和3年度 年間授業計画

東京都立墨田工業高等学校(定時制課程)

教科名	科目名	単位数	対象学年	対象コース
数 学	数 学Ⅱ	2	3学年	E, A, M
教科書名(出版社)		副教科書ほか	教員氏名	
新高校の数学Ⅱ(数研出版)		なし		

【この科目の教育目標】

平面図形や新しい数を理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。

【この科目の教育内容】

- 1) 式と証明についての理解を深め、方程式の解を発展的にとらえ、数の範囲を複素数まで拡張して二次方程式を解く。
- 2) 三角関数の基本的な性質や関係を数学的に考察し処理する。

【授業計画】(予定時数＝単位数×35時間)

1 学 期	展開公式
	因数分解
	分数式の乗法・除法
	分数式の加法・減法
	複素数の計算
	2次方程式の解の判別式
	復習
2 学 期	三角比
	一般角
	三角関数
	三角関数の相互関係
	三角関数の性質
	三角関数のグラフ①
	三角関数のグラフ②
3 学 期	復習
	指数法則と指数の拡張
	対数の計算
	確認問題

【成績評価の方法】

定期考査、提出物、授業態度、授業の出席状況などを総合して判定する。

【特に留意すべき事項】

プリントを完成させる。積極的な授業参加。

令和3年度 年間授業計画

東京都立墨田工業高等学校(定時制課程)

教科名	科目名	単位数	対象学年	対象コース
数 学	数学Ⅱ	2	4学年	M, E, A
教科書名(出版社)		副教材・補助教材	教員氏名	
新高校の数学Ⅱ(数研出版)		なし		

【この科目の教育目標】

微分、積分について理解させ、基礎的な知識の習得を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばす。

【この科目の教育内容】

微分、積分の考えを理解し、関数の値の変化や面積を求めることができるようにする。

【授業計画】(予定時数＝単位数×35時間)

1 学 期	関数記号の計算
	平均変化率①
	平均変化率②
	微分係数①
	微分係数②
	導関数①
	導関数②
2 学 期	関数の増加・減少①
	関数の増加・減少②
	関数の極大値・極小値①
	関数の極大値・極小値②
	関数の最大値・最小値①
	関数の最大値・最小値②
	微分のまとめ
	復習
3 学 期	微分と積分
	不定積分と定積分
	面積

【成績評価の方法】

定期考査、提出物、授業態度、授業の出席状況などを総合して判定する。

【特に留意すべき事項】

プリントを完成させる。積極的な授業参加。